

松前町

議会だより

No.108

2021年2月1日発行

愛媛県伊予郡
松前町議会

12月定例会



木の温もりある新校舎で
3学期スタート



- P2～ 本会議で各委員会へ18の案件付託、現場視察
(条例、コロナ関連予算案件、他)
- P3～ 委員会ニュース 12月補正予算、コロナ対策(防災備蓄品買入れなど)
文化センター・松前公園指定管理者の選定 他
- P10～ 一般質問 **5人が登壇**
コロナ禍対策、行政デジタル推進、マイナンバーカードの現状
ゴミ問題、町の人材育成の考えなど、町政全般を質す
- P16 傍聴席「初めて傍聴しました」他

松前町
議会中継
[録画]



こんなことを決めました!

12月定例会は、12月8日から21日までの14日間の会期で開かれました。
審議内容は以下のとおりです。



★町道西古泉筒井線
(令和3年2月末完成予定)



初日・最終日に現場視察

★(仮称)松前町浄水場
(令和7年3月完成予定)

★令和2年度12月補正予算

一般会計	2億 167万円 増額
総 額	152億7248万円
特別会計他	2411万円 増額

★条例案件 7件
 予算案件 5件
 他 議決を求めるもの 6件
 合わせて18件の議案が提出され、
 各常任委員会に付託。

★審議内容の詳細は、委員会ニュースに
(P3~7)

◎最終日、全案件を本会議場にて全員
一致で可決した。

※松前町ホームページでも、補正予算の
詳細を説明しています。

各現場で関係者から説明を受けるとともに、進捗状況等を確認した。



★松前中学校新南校舎(令和2年12月末完成)



予算決算

一般会計

議案第103号

令和2年度松前町一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算それぞれ2億167万円を追加し、総額を15億7248万円とする。

◎産業建設部所管

問 町道西古泉筒井線の開通式の式典の規模は。また、新型コロナウイルスが終息しない場合の規模縮小は検討しているのか。

答 完成を2月末と見込み、開通式は3月13日を目途に、招待人数は約70人。
 稲田・伊賀上委員

問 県内のコロナ感染状況を踏まえ、式典の内容・規模・招待者等、今後検討したい。
 西古泉筒井線は災害道路と位置付けているが、避難所である松前公園への入り口が狭い。公園の入り口を広くす

念願であった 町道西古泉筒井線、 本年3月に開通！



る考えはあるのか。
 また、ラウンドアバウトは、自衛隊のトレーラーなど大型車が通行できるのか。

答 松前公園の入り口の幅については、今後、検討する。
 村井・西村委員

また、ラウンドアバウトは、信号操作がいろいろな交差点として、道路の新設に併せて整備したもので、大型車の通行は、

内側の余裕地を使えば通行できる。

問 松前町公共工事等発注担当者倫理規程を9月1日に施行し規程に基づき行動していると思うが、

答 規程制定後、担当職員と事業者との業務連絡は、役場の固定電話を使用し

ている。予算可決されれば、1月から職員に携帯電話を貸与したい。

問 農地集積推進は、大規模農業を目指すうえで、農業の収益を高めるために、これからの課題であると思う。機構集積協力金制度は、今後、いつまで続くのか。
 渡部委員

答 令和3年度までは、10アール当たり1万5千円の制度が続き、令和4年度・5年度は、10アール当たりの単価が1万円に下がり、その後廃止される見込みである。

◎保健福祉部所管

問 自立支援給付事業及び障がい児通所給付事業の利用者増の人数及び要因は。また、コロナの影響は。
 藤岡委員

答 自立支援給付事業は、令和2年度が延べ4172人の利用見込み。昨年対比107人の増加。
 障がい児通所給付事業は、令和2年度が延べ1631人の利用見込みで、

昨年対比157人の増加。
 サービスの利用者が年々増加しており、どのサービスにおいても対象者が増加していることが要因と考えている。
 コロナの影響により増額となったサービスもあれば、減額となったサービスもあり、サービス全体で見れば増加となっている。

問 毎年同じ時期に事業費の大きい補正予算を追加計上し、事業を執行しているが理由は。
 田中委員

答 当初予算算定時は、実績を基に積算しており、毎年、この時期に、実績見込みを再積算して、12月補正で対応している。
 サービスの種類は20種類くらいあり、サービスによって費用単価が異なっており、サービス費用額を積算するのは難しい。今後は精査して、当初予算を組んでいきたい。

令和2年度の不採択地区と、3年度に申請のあった地区を対象に、庁内の審査委員会で諮った結果、条件に該当する2地区のうち、過去に補助を受けていない地区を採用することとなった。

問 コミュニティ対策事業の補助内容は。
 稲田委員

答 地域から要望のあった音響設備、机、いす、視聴覚設備などコミュニティの整備に対する補助である。

問 6月補正で5地区の申請に対し、2地区採択、3地区は不採択となった。前回不採択となった3地区ではなく、前回申請していない地区が採択された理由は。
 田中委員

答 自治総合センターから新型コロナウイルスの影響で、ソフト事業の中止に伴い、ハード事業の追加募集があった。
 募集の条件は、祭りの道具を対象外とし、令和2年度中に事業完了すること。



問 愛媛県新幹線導入促進期成同盟会の構成員は。また、負担金額の算出根拠は。

答 構成員は、愛媛県・愛媛県議会・市町村会・各市町等である。
JR内子線の復旧工事に係るJR四国が実施する工事費用のうち、JRが1/2、国が1/4、県が1/8負担。残りの1/8にあたる費用を沿線市町が乗割や所在地割により分割負担する。JR予讃線が通っている松前町分は、81万円の負担である。

◎教育委員会所管

問 東京オリンピック日本代表合宿支援事業費県補助金は、昨年まで補助金交付されていたにもかかわらずと記憶しているが。

答 昨年は1月に補助金交付が決定されたため、12月定例会後に歳入を補正した。

(全員一致で可決)

特別会計

議案第104号
国民健康保険特別会計
補正予算(第4号)

要旨 保険給付費等交付金(普通交付金)の精算に伴う償還金の計上によるもの。

(全員一致で可決)

議案第105号
後期高齢者医療特別会計
補正予算(第3号)

要旨 前年度の精算及び今年度の保険基盤安定納付金の確定に伴う増額によるもの。

(全員一致で可決)

議案第106号
介護保険特別会計
補正予算(第4号)

要旨 保険課所管分の主なものは、制度改正に伴う介護保険システムの改修委託料、保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支

援交付金の増額によるもの。

福祉課所管分の主なものは、地域包括支援センター運営事業費のコロナ感染症対策のための消耗品費と備品購入費を増額するもの。

問 システム改修委託料は。

答 令和3年度に改定予定である。それに伴いシステム改修が必要となり計上したもの。

要旨 介護保険法改正に伴うシステム改修委託料を増額するもの。

問 システム改修委託料の費用金額が適正かどうか、他の自治体と比較することも必要ではないのか。

答 システムは、パッケージソフトにカスタマイズをかけて使っており、その内容が他の自治体と同じかどうか不明なため、システムの改修にかかる費用の比較は難しい。

(全員一致で可決)

企業会計

議案第107号
下水道事業会計
補正予算(第1号)

要旨 今期、受益地が増えたことから、収益的支出の報償費を26万3千円、資本的収入の受益者負担金を34万2千円それぞれ増額するもの。

問 地方公営企業法施行令第4条第4項の規定により、「当該事業年度に属する債権及び債務として整理する」とあるが、この「整理」とは。

答 令和2年4月1日から、公営企業化になったことに伴い、前年度までにあった債権及び債務を、公営企業に移行することを「整理」としている。

(全員一致で可決)

令和2年度一般会計補正予算概要

■予算総額

補正前の額	補正額	補正後の額
150億7080万円	2億167万円	152億7248万円

■一般会計補正予算(第5号)主要事業

担当課	事業	金額
福祉	障がい者支援 自立支援給付費	8217万円
	障がい者支援 障がい児通所給付費	4031万円
社会教育	男子ホッケー日本代表チームの強化合宿	373万円
町民	コミュニティ助成(宝くじ普及)事業補助金	250万円
まちづくり	町道西古泉筒井線開通式典	222万円
産業	松前港船揚場、漁船引っ張り台車改修設計委託	50万円
学校教育	松前小学校南校舎、階段手すり設置工事	24万円



総務 産業建設

議案第90号

松前町議会議員及び松前町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

要旨

公職選挙法の一部が改正されたことに伴い、松前町議会議員及び松前町長の選挙における選挙運動の公費負担の対象を拡大するため、新たに制定するもの。

答

公職選挙法施行令で枚数が示されており、町が枚数を定めたものではない。

公選はがきとして使用できる枚数は、町議会議員選挙が800枚、町長選挙が2500枚。はがきの

問

町議会議員選挙と町長選挙の対象人数は同じであるにもかかわらず、選挙運動用ビラの作成限度枚数に大きな差が出るのはなぜか。

問

公職選挙法施行令による選挙運動用ポスター作製にかかる公費負担の枚数上限は、ポスター1掲示場に2を乗じて得た数である。

答

松前町議会議員及び松前町長選挙の選挙運動期間は、いずれも5日間である。国政選挙の12日間に比べ期間が



総務産業建設常任委員会

短いことで、ポスターが劣化する確率が低く、貼り替え等の必要が低いため掲示場数とした。

(全員一致で可決)

議案第92号

松前町国民健康保険条例の一部を改正する条例

要旨

地方税法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、国民健康保険税の減額に係る所得の基準について所要の改正を行うもの。

(全員一致で可決)

議案第97号

松前中学校解体工事(二期工事)請負契約の締結について

要旨

議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるもの。

問

予算で議決した時の金額と、予定価格に差額が発生しているが。

答

予算額はあくまで予算の積算である。設計した時期と入札する時期が異なっているため、入札時期にもう一度中身を精査したことで、約50万円の差額が出た。業者に委託して設計し、中身のチェックは職員が行った。

問

プロの業者が設計したものを、町で精査することができると職員がいうのか。

答

建築の資格を持ち、経験を積んだ職員がいる。中身についてある程度精査でき、軽微な設計に関しては職員が行っている。重要な部分に変更していない。設計時期と入札時期が異なるため単価の見直し等を行ったところ差が出た。

(全員一致で可決)

要旨

議案第98号(101号)については、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるもの。

議案第98号

動産の買入れについて(空気清浄機)

問

入札の条件に保証期間は設定されているの

答

条件には入っていない。メーカーの保証期間は1年である。

意見

新品を購入して1年で壊れることはないと思うが、保証期間を経過して稼働しなくなった場合、買い替え又は修理になる。入札時に保証期間の条件を設定するなど、もう少し慎重さが必要ではないのか。今後、物品購入をする場合は考えていただきたい。

問

74台の設置は職員が行うのか。それとも業者が設置場所やコンセントの位置を確認し、段ボール等の処分まで行ってくれるのか。

答

それぞれの場所に納品されたかは確認するが、設置場所は各施設が決める。職員が設置するようにする。

意見

大きな事業である。業者に設置までお願いし、職員の職務に支障のないようにしていただきたい。

(全員一致で可決)



空気清浄機20畳用



空気清浄機30畳用



議案第99号
動産の買入れについて
(防災備蓄品(自動ラップ式トイレ))

問 自動ラップ式トイレと目隠しの数が違うが、どのように対応するか。

答 福祉避難所等で使用するものは、別のプライベートルームを用意して、車いすの方でも使用できるようにしているため、トイレと目隠しの数が異なっている。

一方、指定避難所等で使用するものは、目隠しを併せて購入している。

(全員一致で可決)

議案第100号

動産の買入れについて
(防災備蓄品(間仕切り))

問 落札した業者の落札額が一番高い価格の半分以上の金額だが、仕様等大丈夫なのか心配である。落札業者に対し製品等の確認は行ったのか。

答 仕様書に参考品とし

て載せてあるニード社製のファミリールームが納入されると考えている。

なお、納品時の検査で、相違があった場合は、ニード社製の製品を納入してもらう。

問 納品時のチェックでなく、前もって確認し、町が指定したものが納入されるか確認してもらうことはできないのか。

答 入札終了後、口頭ではあるが、落札業者に確認をしたところ、ニード社製の製品を納入するという回答であった。

問 納入期限を令和3年3月26日と設定しているが、来年の3月になればコロナの状況も変わっているかもしれない。納入期限を3月に設定したのはなぜか。

答 準備期間を含め、かつ、年度内には納入してほしいため。また、年度末では確認する時間がないためである。メーカーからは、需要が高く、納期が遅れる

可能性があるという聞きかた。納入期限は3月26日だが、それより早く納入できるのであれば納入してほしいと伝えている。

意見

早期の納入に向けて、臨時議会を開催し議決する手段もあった。

町民の皆さんのために行動を起こすべきであり、今後、お互い良い方向で進めていければいいと思う。

(全員一致で可決)

議案第101号

動産の買入れについて
(GIGAスクール用端末)

問 教員には端末を使いこなしてもらわなければならないが、得意、不得意もある。

早めに研修スケジュールを設定して教育を行うてもらいたい。

答 仕様書の記載にあるとおり1回以上の研修を行う予定であり、漏れのないよう行っていくたい。

(全員一致で可決)

文教厚生

議案第91号

松前町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例及び松前町執行機関の附属機関設置条例の一部を改正する条例

要旨

町長の附属機関として松前町小規模保育事業者選考委員会を新たに設置するため、所要の改正を行うもの。

問 現在、参入しようとしている小規模保育事業者があるのか。

答 今年度はない。以前にそういう事業者がいたことは聞いている。

問 選考委員会の委員の中に保育経験者は、

答 大学教授等のほか、子どもの保護者、保育所長や幼稚園長を構成員として考えている。

意見

保育現場の声も反映してほしいので、ぜひお願いしたい。

問 職員だけで選考を行っている自治体があるが、経費削減の観点から、本町も検討しなかつたのか。

答 それは承知している。ただ、本町の場合、透明性、専門性、客観性の観点から外部の人を入れた委員会の設置を行う。

(全員一致で可決)

議案第93号

松前町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

要旨

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るため、子ども・子育て支援法の一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行うもの。

(全員一致で可決)

議案第94号

松前町国民健康保険条例の一部を改正する条例

要旨

国民健康保険運営協議会の名称が変更されたので、所要の改正を行うもの。

問 第4条にある民法の規定による扶養義務者のないものとは。本町に該当事例はあるのか。

答 18歳未満の子どもで、直系血族と本人の兄弟姉妹がいないものであるが、今のところ、本町での事例はない。

(全員一致で可決)



文教厚生常任委員会



議案第95号
松前町介護保険条例等の一部を改正する条例

要旨

地方税法等の一部を改正する法律により地方税法の一部が改正されることに伴い、規定を整備するため、所要の改正を行うもの。

(全員一致で可決)

議案第96号
松前町指定居宅介護支援事業者の指定に關し必要な事項、並びに指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に關する基準を定める条例の一部を改正する条例

要旨

これにより指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に關する基準等の一部が改正され、指定居宅介護支援事業所の管理者の資格要件が緩和されたことに伴い、所要の改正を行うもの。

問 今回の改正の背景は。
答 主任介護支援専門員の人材不足という現状があると思う。

問 主任介護支援専門員と介護支援専門員にそれぞれ役割があると思う。介護支援専門員で対応できるのか。
答 法律の規定に基づいて職務をしていただくことになる。

問 主任介護支援専門員の確保が著しく困難である等やむを得ない理由とは何か。
答 急な退職や病気による休暇などがある。

問 誰が判断して、どういう手続きをするのか。
答 主任介護支援専門員が急に退職するなど不測の事態になった場合に、居宅介護支援事業所の判断で変更の届出をしてもらう。その場合は、町が介護支援専門員の資格の有無を確認し、判断することになる。

問 悪用するケースが考えられるが、どう対応するのか。
答 そういうことはないという認識で、規定に基づき正当な理由で変更の申請をしていただ

けると思っている。

(全員一致で可決)

議案第102号
松前総合文化センター、松前町ふるさとライブラリー及び松前公園の指定管理者の指定について

要旨

松前町公(おおよけ)の施設に係る指定管理者の指定の手續等により、松前総合文化センター、松前町ふるさとライブラリー及び松前公園の指定管理者の候補者を選定したので、指定管理者の指定について議会の議決を求めるもの。



松前公園

問 現在の指定管理者は。
答 松前総合文化センター、松前町ふるさとラ

イブラリーは株式会社ケイミックスパブリックビジネスであり、松前公園は伊予鉄総合企画株式会社である。

問 評価委員メンバーは前回と同じか。
答 前回(平成27年度)は、教育長と部課長の4名と文化センターの選定委員に文化協会会長、松前公園の選定委員に体育協会会長であったため違う。

問 なぜ選定委員から評価委員に名称が変わったのか。
答 前回は松前町教育委員会公の施設指定管理者候補選定委員会要綱に基づき委員会がつくられている。今回は改正された松前町公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例に基づき組織したので、選定委員から評価委員へと名称を変更した。

問 指定管理料の金額は評価委員に事前に提示されていたのか。
答 提示している。

問 評価委員の報酬は。
答 提示している。

答 条例で、日額7400円と定められている。

問 コロナ禍の中で施設の利用が減り、減収になった場合は、行政が補填するのか。国や県からの支援はあるのか。
答 町が補填する予定だ。今のところ国や県からの支援はない。

問 指定管理は5年契約となっている。新しく指定された業者に補填する場合、5年分一括か、単年度分か。
答 5年間の包括協定と単年度の年度協定を締結している。支払いは年度協定で単年度分を支払う。

問 評価委員が審査する際、業者名は公表されているのか。
答 業者からの説明があった後、採点を行うので業者名は分かっている。

問 採点結果は評価委員5名の総合点であるか。その他の点が加わっているのか。
答 評価委員5名の総合点だけである。

問 前回(平成27年度)の更新時に地元雇用を

拡大する旨の答弁があった。5年経った現在の状況は。

答 地元雇用人数は、前回、文化センターは21名中15名、松前公園は17名中6名であった。現在は、文化センターは19名中10名、松前公園は9名中4名だ。松前公園は、地元雇用率35%から44%へ。文化センターは71%から53%となっている。

意見

新しい指定管理者に、地元雇用を増やしていただくようお願いしてもらいたい。

(全員一致で可決)



松前総合文化センター



臨時議会

議案第89号

松前町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

◎提案理由

人事院勧告及び愛媛県人事委員会勧告を考慮し、一般職及び特別職の職員の期末手当を改正するため、所要の改正を行うもの。

●審議内容

問 松前町独自でさらに0.05か月分支給割合を引き下げる考えはなかったか。

答 人事院勧告を準拠して町の給与等の支給を行っているため、さらなる引き下げについては考えていない。

問 コロナによる税収減により、町財政歳入減が予想される。人事院勧告は、企業規模50人以上を対象に考えているが、松前町は中小企業が多く、町民の多くが収入減であるだろう。そして、財政健全の取組にもなる。という理由から質問を

答 したが。職員は少数精鋭で大変忙しい。民間の水準に合った形で人事院からの勧告がなされており、職員的生活を守るためにもこれ以上の引き下げは考えていない。

意見

月平均給与を30万円として町独自にさらに0.05か月分引き下げるとすると、1人当たり年間1万5千円。職員数を20人とすると約300万円になる。これを町民サービスに回すことができるのだが。

(全員一致で可決)

議案第90号

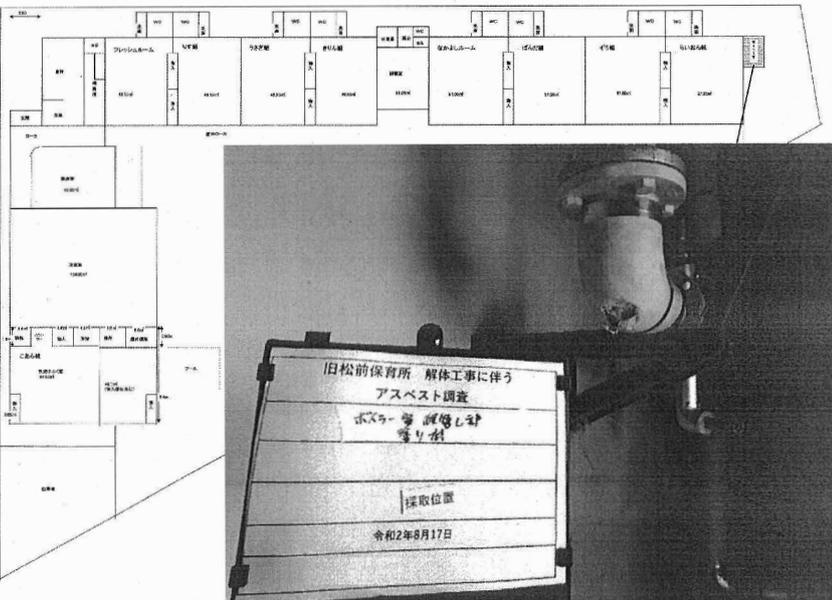
11月30日

★旧松前保育所解体工事に伴うアスベスト調査の結果について

概要

ボイラー機械室の配管部塗材にアスベスト含有が判明した。アスベスト塗材の一番内側の層であること、ボイラー機械室は密閉状態であることから、飛散は

松前保育所見取り図



ほとんどない。

解体工事は、令和3年度当初予算で予算措置をした上で、4月入札・5月着工を検討している。

問 調査費用は。

答 今年度予算に入っていた。

意見

調査診断結果報告書があるならば、配布してほしい。

問 解体工事の際は、アスベスト繊維の空気中濃度を作業前・作業中・作業完了時に測定し、結果を記録に残すことを考えているか。

答 法律上実施しなければならぬので測定する。

★システム障害によるコンビニ交付サービスの停止について

概要

委託業者のライセンス更新忘れのため、11月19日8時30分から20日6時30分まで、交付サービスが停止した。

問 システム管理委託業者に對して、原因に依じた再発防止等を講じているか。

答 システム管理者に改善策等の文書を作成するよう指示している。

意見

業務委託契約にペナルティを追加できないか検討を。このようなミスをおかすなら業者をかえる検討も。

12月3日

★北伊予浄水場点検結果の報告について

概要

北伊予浄水場建設工事に従事していた水道機工(株)の管理技術者に、不正に資格を取った技術者が担当していた。

第三者機関により品質確認をした結果、「品質に問題ない」との報告があった。

★教育委員会の点検・評価報告について

概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の趣旨に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民の説明責任を果たしていくために、令和元年度「松前町教育基本方針」に対する取組について、「教育委員会の点検・評価」を実施し、報告書にまとめられた。

意見

前の年度の課題がどうなったかに触れてほしい。課題が解決できたのか、できなかった場合は何が問題だったかはつきりさせることが大切である。

重点目標8の努力事項は、ほとんどの年度と課題が変わっていない。町として何もしていないのかと思われ、課題を解決する手立てを考え実施してほしい。



ズバリここが聞きたい

目次 **一般質問**
5議員が登壇

藤岡 緑 議員(10ページ)

- ◆コロナ禍で深まる不調を抱える女性の問題から
- ◆6次産業化に対する町の支援策は

影岡 俊範 議員(11ページ)

- ◆働き方改革と学力向上を目指して
- ◆どう取り組む?行政デジタル化推進

渡部 恵美 議員(12ページ)

- ◆マイナンバーカードの現状は
- ◆「まさき農業サポーター人材バンク登録制度」とは

村井 慶太郎 議員(13ページ)

- ◆家庭ごみ排出量の現状は

西村 元一 議員(14ページ)

- ◆町長の人材育成の具体的考えは
- ◆特別定額給付金の取組は
- ◆財政改善策への考えは
- ◆補助金削減での町民への影響は(15ページ)

一部事務組合議会(決算認定)より

伊予市松前町共立衛生組合 塩美園

総額 2億731万円

- 分担金及び負担金 1億9188万円
(内松前町分 9352万円)



伊予市・伊予郡養護老人ホーム組合 和楽園

総額 2億7570万円

- 分担金及び負担金 1億2886万円
(内松前町分 6233万円)
- 出身地別措置者数(令和2年12月1日現在)
松前町 … 17人 伊予市 … 14人
砥部町 … 3人 組合外 … 10人



伊予地区ごみ処理施設管理組合 伊予地区清掃センター

総額 4億9434万円

- 分担金及び負担金 2億6988万円
(内松前町分 1億1739万円)
- 大型工事が終了で決算額減少



伊予消防等事務組合 各消防署及び聖浄苑

総額 16億1151万円

- 分担金及び負担金 15億8689万円
(内松前町分 4億3357万円)
- 昭和58年に開設し老朽化した聖浄苑建て替え事業進行中、予算額約12億円、令和6年完成予定





ベテラン保健師からのアドバイスで産後も安心



藤岡 緑 議員

コロナ禍で深まる不調を抱える女性の問題から

問 ①妊娠後期の感染、重症化の予防対策は。
②産後うつの問題は。
③自殺者増加の予防対策は。

答 早瀬子育て・健康課長

①以前から妊婦に対して、感染症予防の保健指導を行っている。

特に新型コロナウイルス感染症対策のチラシを使って、妊娠届出と妊娠8か月相談時に、より丁寧な説明を行い妊婦の不安解消に努めている。
令和2年4月に開設さ

れた妊娠期から子育て期までのワンストップ相談窓口である松前町子育て世代包括支援センターで、妊婦の感染症予防を更に支援していきたい。

②町は産後うつの増加、それが児童虐待にもつながる問題であり早急な対応が必要と認識している。

これまでも妊娠届出時の面談により妊婦の状態を把握し産後うつのリスクが高いと判断した時には出産までの間、電話相談

や家庭訪問をして予防に努めている。

産後2か月ごろに行う「こんにちは赤ちゃん訪問」で産後の母親の状態を把握し、産後うつの

予防が必要な場合は、個別の支援を行っている。

さらに、コロナ対策として新たに産後約1か月までの母親を対象に、保健師が電話で乳児や母親の様子について聞き取りを始めた。

令和3年度から産後の症状によって医療機関と

連携して、県内で初めての無料のショートステイやデイサービス、居宅訪問の支援を行う産後ケア事業も予定している。

③報道によれば、全国的に自殺者数がコロナ禍で特に女性の増加が顕著だ。県内自殺者は、コロナの影響は受けず微減であるが、重要課題と認識している。

町では、自殺者対策推進計画に基づき、各種団体へのこころの健康講座、よろず相談カフェ、電話・窓口相談等身近なところで相談できる場を提供している。相談窓口の周知相談体制の充実に努め関係機関と連携し対策強化していきたい。

6次産業化に対する町の支援策は

問 第一次産業者が自身の生産物を加工し、流通や販売まで手がけ経営の多角化の展開に発展させる

6次産業。この担い手発掘に町の支援は。

答 平村産業課長

6次産業化は、設備投資に多額の費用が掛かり第1次産業従事者の高齢化、6次化しなくても収益が上がる、向いていな

い一時産品が多いなどの理由で、取り組もうとする人が少ないのが現状だ。

今後、意欲ある生産者に対して必要な支援は行いたいと考えている。





影岡 俊範 議員

これまでの成果
子どもたちの学力の向上&校務の省力化の成果

教育クラウドとテレワークによって、校務時間の短縮と、生徒の学力向上に大幅な成果がみられた学校教育の総合的なICT化の取組成果事例で、統合型校務支援システム導入のみの成果ではありません

(詳しくはhttps://www.watch.impress.co.jp/kodomo_it/news/1171324.htmlを参照ください。)

働き方改革と学力向上を目指して

問 ①担当部署の設置やプロジェクトチームの編成は。
②人材の育成は。
③RPA導入の進展は。
④マイナンバーカードオンライン申請を促す取組は。

②職員に対する一般的なICT研修は、必要に応じて実施している。町で職員を専門職として採用することは、配属先が限られ、考えていない。

提案 総務省では地域情報化支援として、専門家に「地域情報化アドバイザー」を委嘱し、地方公共団体等からの求めに応じて派遣することで、ICT利活用に関する助言等を行う事業があり、これらを活用してはどうか。

答 和田総務部長
①行政システムの標準化については、住民基本台帳や地方税、介護保険など、17の業務について、令和7年度までに新システムに移行する。

ICT関連の専門業者等の知識や経験を活用する必要があるため、国や県、他市町の動向を注視しながら、専門業者や専門家への顧問委託、必要に応じた個別の業務委託などについて研究し、対応していきたい。

③今年度は、県が主導する業務効率化検討会にて、周辺市町と連携してRPAの活用を踏まえた業務効率化に向け検討を進めている。さらに効果

が見込まれるデジタル技術には、積極的に導入が図られるよう取り組みたい。
④国は令和2年12月から令和3年3月にかけて、75歳以上の方と一部の方を除きマイナンバーカード未取得者に、QRコード付きの交付申請書を再送付している。

本町ではマイナンバーカードの取得促進のため、スマートフォンやタブレットを持ってない人やオンライン申請の方法が分からない人に対して、町民課窓口で役場の専用タブレットにより、手続支援を行っている。

どう取り組むか！行政デジタル化推進

問 ①学校のICT環境整備のための地方財政措置に対する見解は。
②地方財政措置を活用し、統合型校務支援システムの早期導入を実施する考えは。

①学校のICT環境整備については地方財政措置が講じられていることは承知している。

答 住田学校教育課長

②国の「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画(2018～2022年度)」では、統合型校務支援システムを2022年度

までに100%整備することを目標としている。

学校での業務改善には統合型校務支援システムの導入が必要不可欠と考えており、他の教育事業予算の必要性を考慮しながら2022年度までに導入できるよう予算要求をしていきたい。

意見 愛媛県20市町で統合型校務支援システムの導入が実施されていないのは本町と他1町のみ。
西条市では導入により、教員の働き方改革と児童の学力向上を実証している。「教育の町」松前として早期の導入を期待する。

答 金子財政課長
①学校のICT環境整備に

援システムを2022年度

までに100%整備することを目標としている。



レタス出荷作業中のサポーターの皆さん



渡部 恵美 議員

マイナンバーカードの現状は

問 セキュリティ対策専門職員配置の考えは。

答 塩梅保健福祉部長

11月発生のコンビニ交付

サービスのシステム障害の原因は委託業者の過失によるもので、セキュリティの不備に起因するものではない。松前町と「証明書交付センター」間は行政専用回線で結ばれており、個人情報報漏えい防止対策がほどこ

されているため、セキュリティ対策専門職員を配置する考えはない。

問 高齢者への普及は。

答 昨年度は、確定申告

時に公民館や集会所に職員が出向いてマイナンバーカードの申請の受付を行った。また、町の総合健診時に行うことも計画している。

問 ひまわりバスが無料となる65歳以上の利用者にパスポートを発行しては。

答 ひまわりバス利用者の

年齢確認はマイナンバーカードに代わる身分証明書として、国民健康保険証・介護保険証・運転経歴証明書等を提示していただくことで支障は生じてないため、パスポート発行

の考えはない。

意見

今後、マイナンバーカードに健康保険証や運転免許証などが付与されると、バス利用時のカード提示の際に紛失するのではないかとの声がある。現在、マイナンバー期間中でもあり、不安なくマイナンバーカードを持つことができるよう、積極的な安全対策の取組を望む。

「まさき農業サポーター人材バンク登録制度」とは

問 現状と課題は。

答 平村産業課長

農繁期の人手不足を解消するため平成30年度に創設した求人農業者とサポーターをマッチングする制度である。11月末現在、求人農業者10名、サポーター16名、マッチング実績は2件で、人手不足の解消には至っていない。

原因は、登録者数が十分でないため、求人農業者の

ニーズに対してサポーターが対応できなかったり、サポーターが活動できる時期に求人ニーズがなかったりするなどのミスマッチが発生しているためだと認識している。

今後は新規の求人情報をサポーターにいち早く通知

することでマッチングする

きっかけづくりを提供していきたい。

また、広報まさき8月号に登録制度と求人農業者の紹介記事が掲載されたことで、新規実績につながったので、様々な機会を捉えて、登録制度の周知と併せて、求人農業の魅力伝えていきたい。

今後とも農業サポーター人材バンク登録制度を活用し、農繁期の人手不足の解消に努めていきたい。また、非農業者がサポーターとして農業に従事することで農業経営に興味を覚え、農業の担い手や後継者の創出につながるよう期待している。





村井 慶太郎 議員



家庭ごみ排出量の現状は

問 9月議会でも同じ質問をしたが、一部納得いかないところがあったので、もう一度質問する。

答 9月の質問では、ごみ排出量の総トン数がまだまだ減っていないという答弁があった。松前町では平成23年度に一般廃棄物処理基本計画が策定された。そのときの目標値、現在の目標値は。

答 重松町民課長
令和元年度の家庭系ごみの排出量の実績は、7354tで、人口が3万710人であるため、町民1人当たりにするると1日656gになる。

松前町一般廃棄物処理基本計画では、計画最終年度の令和7年度において、家庭系ごみの総排出量を7664t、人口を3万2800人と推計して、町民1人当たりの排出量を1日640g

とする目標を設定している。以上のとおり、令和元年度の町民1人当たりの家庭系ごみ排出量は、令和7年度の目標に達していない。今後引き続き目標達成に向けて、ごみの減量に取り組んでいきたいと考えているので、ご協力いただきたいと思う。

啓発活動をしているのか。

答 地域でのサロンに出張してのごみの減量・分別について話をしている。今年にはコロナの関係でまた開催はしていないが、子ども環境学園では、小さいときからごみの減量・分別を考慮してもらい、家庭にも広げようという取組をしている。

また、ホームページでも減量・分別について載せている。



意見 先般の答弁で、「ごみ袋により2000万円の利益がある、手数料はいるが、収入は一般会計に繰り入れている。収入が上がっている。」と公然と言っている。

ごみは税金で補うべきで、町民の負担で補うのは違うと考えます。

ごみ排出量の目標値に達成したときは、ごみ袋代を半額にしても、経費はここから十分出る。

町民意識を高めるために、目標を達成したらこうなるという具体的な例（極端に言えばごみ袋代半額）を示してほしい。そうすれば、町民が希望をもって努力し、達成時にはよかったと思え、ごみの減量化が進んでいくと考えます。

問 平成18年度からごみ袋の有料化が始まり、平成17年度の1人当たりごみ排出量は1日915g、平成29年度は629gであった。1人あと卵1個分ごみをかさなかつたら目標値に達し、その際には指定ごみ袋の有料化について再検討するとの答弁もあった。

令和元年度は656gであり目標値に近づいている。さらなるごみの減量化に向け、地域へどのような



西村 元一 議員

町長の人材育成の具体的な考えは

問 岡本町長が2期目になり、職員に対してどのような指導をされているのか。

答 岡本町長

3つの意識改革と3つのSに重点を置いていく。
①主役は町民である。常に町民目線で考えることを徹底して求めている。

②政策立案の主体は職員である。各所属で十分に協議を行い、より効果的な政策を立案する集団となるよう指導している。

③コスト意識と町民の税金を使っていく意識を持ち、徹底的に無駄を省くことを意識つけていく。

最初のSは、「センス」。アンテナの感度を上げて、

町民が何を求め、何を考えているのかを的確に捉え、対応策を考えること。

社会の動きに対し、行政としてどのように対応すべきかを的確に判断することに努めるよう求めている。

2つ目のSは、「スピード」。素早く処理を行うことでその効果は大きく異なる。タイミングを逃さない

ことを心掛けるよう求めている。

最後の3つ目のSは、「ソフト」。町民目線で丁寧な対応をお願いしている。

町長に就任して以来、年度始めの辞令交付式や新採職員研修などの機会を捉えて、町長訓示として繰り返し職員に周知徹底を図っている。

特別定額給付金の取組は

問 対象者は、令和2年4月27日に住民基本台帳に登録されている者だが、4月28日以降に生まれた者への給付は。

答 徳居副町長

特別定額給付金の対象外とされた4月28日以降に生まれた子どもに対し、子育て支援として独自の事業を実施している市町がある。しかし、本町では、新型

コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について検討した結果、従前から手厚い支援を行っている。子育てに対する支援よりも町内経済の維持、回復や公共施設、教育施設の感染予防対策を優先するべきである。この考えから、プレミアム付商品券の発行、公共施設における感染予防環境の整備などを実施した。

財政改善策への考えは

問 ①R施設等導入の考えは。

②ホテル等の誘致は。

答 岡本町長

①広営ギャンブルを行う施設は、財源確保の一助にはなるが、治安の悪化や青少年への悪影響、ギャンブル依存症など、教育の町を宣言している本町では、施設を誘致する考えはない。
②本町にホテルを建ててい

ただく事業者が現れたら、歓迎する。

問 南黒田の工業団地の取組は。

答 大川産業建設部長

引き続き関係機関とも協議を重ね、事業の実現性について検討を進める。



★これも気になる
一般質問

Q 補助金削減について

- ①補助金を削減は、どの分野で、どのくらい削減するのか。
 - ②補助金の削減により町民サービス低下の心配はないのか。
- (西村議員)

A

- ①地方自治法第232条の2の規定により、公益上必要と認められた場合のみに認められる。
所期の目的を達成しているものについては廃止。
 - ②事務事業評価を通じて町民サービスに配慮しながら、補助金の適正化に努めている。
- (仙波総務課長)



文教厚生常任委員会後の協議会より

①教育委員会の点検、評価報告書について、令和2年度の内容はコロナ禍の中で従来のものとは大きく変わってくると思う。その点を留意した内容で報告書の作成をお願いしたいのだが。

A.その方向性を重視して取り組みたい。

②白鶴保育所の延長保育実施について

●2月中旬に入所者数が確定し、入所通知と同時に延長保育の案内を行うことになっている。延長保育の予定人数及び延長保育に必要なとなる保育士の人数は、3月議会には報告できると考えている。

【意見】

待機児童問題が解消されていないという現状よりも、計画ありきで条例改正し、延長保育を実施しようとしている。実際にシフトを組んで延長保育が実施できないとなれば、保護者は納得できない。無理をしてでも実施するならば、保育士に過重労働を強いることになる。

★前号に引き続き町の入札情報から95%以上に注視!

令和2年度 松前町建設工事入札執行結果(9~11月)

単位(円)

入札日 令和2年	番号	入札工事名	落札業者名	予定価格(a) (税抜き)	落札額(b) (税抜き)	落札率 b/a(%)
11月27日	65	東古泉地区他老朽管布設替工事に伴う舗装補修工事	新産道路(株)	12,199,573	10,722,430	87.89
11月27日	64	筒井地区配水管布設工事に伴う舗装補修工事	(有)アールケイ総合開発	6,065,144	5,262,500	86.77
11月19日	63	北黒田粟津南地区舗装工事	四国道路(株)	12,914,962	11,430,121	88.50
11月19日	62	松前中学校改築外構工事	(有)一善建設	7,218,558	6,800,000	94.20
11月19日	61	汚水筒井金平地区管渠工事第2工区	(有)井戸熊建設	16,909,508	14,920,000	88.23
11月19日	60	汚水北黒田堅田地区管渠工事第6工区	(有)一善建設	7,800,151	6,823,000	87.47
11月19日	59	西古泉地区配水管布設工事(1工区)	(株)ニシエイ建材	7,374,481	7,321,000	99.27
11月4日	58	R2舗長第1号-1町道西101号線ほか1路線舗装補修工事	新産道路(株)	43,729,191	38,891,362	88.94
11月4日	57	R2雨対第1号-2町道西54号線上水道管移設工事	田村水道(有)	21,895,647	21,000,000	95.91
11月4日	56	塩屋地区配水管布設工事	田村水道(有)	23,631,250	21,400,000	90.56
11月4日	55	R2雨対第1号-1筒井地区幹線排水路改修工事	(株)桃建設	45,328,058	41,000,000	90.45
10月20日	54	R2一道(町)第2号-1町道東86号線道路改良工事	(有)阪東組	9,732,353	8,690,000	89.29
10月20日	53	R2一道(町)第1号-1西古泉大福道路改良工事	(有)阪東組	9,973,018	8,740,000	87.64
10月15日	52	(仮称)松前町浄水場造成工事	(株)桃建設	130,151,670	122,000,000	93.74
10月15日	51	浜仁右衛門地区上水道管移設工事	(有)村井組	19,336,200	19,200,000	99.30
10月15日	50	R2幹道第1号-5町道西古泉筒井線道路改築工事	協和道路(株)	23,022,414	20,421,869	88.70
10月15日	49	R2一道(補)第1号-1町道西74号線歩道整備工事	(株)都築工業	22,239,011	21,250,000	95.55
10月15日	48	松前中学校解体工事(二期工事)	松前土建(株)	47,713,190	43,125,000	90.38
9月25日	47	北伊予小学校井水ポンプ取替工事	不落札			
9月25日	46	北伊予中学校渡り廊下屋上防水改修工事	(株)鈴木建設	5,830,020	5,500,000	94.34
9月25日	45	R2土改(町)第4号-1昌農内新戸揚水機場改修工事	(株)池内組	5,123,391	5,030,000	98.18
9月25日	44	南黒田瓜尻地区上水道管仮設工事	(有)村井組	7,218,618	7,100,000	98.36
9月25日	43	北黒田堅田地区上水道管移設工事第6工区	ツムラ設備(有)	5,240,025	5,000,000	95.42
合計金額				490,646,433	451,627,282	92.05



傍聴席

初めて傍聴しました

浜 67才のおばちゃん

12月14日松前町議会の一般質問を傍聴しました。松前町のホームページから議会の様子を配信しているのを見たことはあったのですが、知人から議会の日程を聞き、たまたま都合がいたので初めての経験です。

傍聴席は議場より一段高いところで、コロナ対策で座席の間隔をとっていました。議場は広々と「議会中だけ使うのはもったいない」などと思いました。

質問を行う議員さんの質問要旨を傍聴者にも配布されたので、聞きやすかったです。コロナ禍に関する事、マイナンバーに関する事、デジタル化に関する事など

関心を持って聞きました。「RPA」とか「統合型校務支援システム」とか知らない言葉も出てきました。

マイナンバーカードは作らないつもりだったけど、考え直そうかな。ごみ袋が安くなったらうれしいな、でも無料に戻ったらごみの量が増えるかもしれないな・・・。
機会があればまた傍聴します。

◎表紙から一言
『待ちに待った新校舎』

全てが新しく、より集中して勉強することができる環境になりました。僕たち3年生は、2か月程しか学ぶことができない新校舎。この教室、校舎でも、友達や先生との思い出を作っていくたいと思います。

中3 曾我部雅功



「町民の声」をお寄せ下さい

次号議会だよりの掲載の締切りは2月末です。

400字程度で必ず名前・住所・連絡先・ペンネーム（希望する場合）をお書きください。（投書多数の場合は、広報委員会で決定）

【宛先】

〒791-3192 松前町筒井631
議会広報常任委員会「町民の声」係

◆Fax 985-4148◆

メールは、町のホームページからタイトルに「町民の声」と入力の上「議会事務局」へお送りください。

（田中 周作）

議会広報常任委員会
委員長 藤岡 緑
副委員長 曾我部秀司
委員 住田 英次
委員 田中 周作
委員 影岡 俊範
委員 渡部 惠美
委員 西村 元一

編集後記

災害時の避難路や緊急輸送路、また、市街地の渋滞緩和を図る「町道西古泉筒井線」が3月13日に開通します。

国からの補助金の関係で開通の時期が計画より遅れましたが、完成に向け行政としても最大限努力して頂きました。

一方、道路の開通により交通環境が変化する周辺の生活道路で交通事故が発生することが懸念されます。交通事故を起こさない、遭わないよう、運転者、歩行者それぞれが安全意識を高めて通行していただきたいと思っています。

（田中 周作）

お知らせ

★年度内に予定していた議会報告会及び意見交換会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来の形での開催が難しくなりました。

★11月の定例の全員協議会において、アンケート形式などでテーマがある程度絞り込んだ意見交換が実施できないかとの話し合いが持たれました。

★今後、内容等を議員間で話し合い、それを広報常任委員会で具体的な形にする作業を進めて行く予定です。

★年度内での報告はできませんが、3月から6月号にかけて実施したいと考えています。
★紙面上で皆様にご協力いただき、投稿など幅広くご意見募集ができればと思いますので、よろしくお願致します。

お詫びと訂正

先月の議会だより107号の内容に一部誤りがありました。左記の通り訂正しお詫び申し上げます。
※なお、HPに訂正版を掲載しています。

【訂正箇所】

9P 委員会ニュースの2段目、2つ目の「答」中、「町と県が出す補助金の上限は」

(誤) 200万円
↓
(正) 100万円

第1回定例会
開催予定日は
3月1日(月)

コロナ対策はしています
が、PCによるライブ、録画傍聴もできます。
傍聴席も安全第一で対処していきたく思います。



この広報誌は、資源保護と環境に配慮して大豆油インキ、再生紙で作成しています。

